

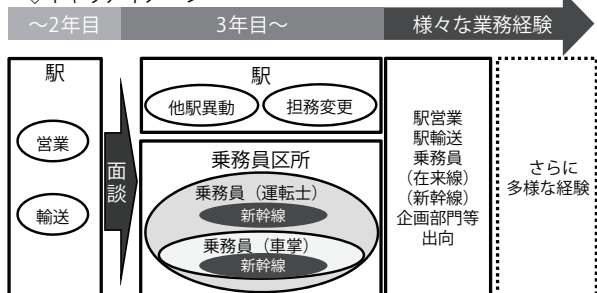
J Rの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

J Rで働く労働者、乗客、地域住民…

運転士・車掌 廃止の提案 誰のためにもならない

2-2 新たなジョブローテーションについて③

◇キャリアイメージ



社員の能力、挑戦意欲を活かし、柔軟に業務経験を積むことができます。
※今以上に早期から企画部門等の他職に挑戦できる機会が増えます。

12

J R 本体に必要な「管理職になれないならお払い箱」などと言って鉄道業務のすべてが別会社化されたらどうなるのか。将来への希望をもって就職できるでしょうか。会社は「急激に利益が圧迫されるリスクに私

運転士・車掌の廃止提案は、鉄道の安全をないがしろにし、地域から鉄道を奪い、J Rで働く労働者の雇用と権利を破壊するものです。

地方ローカル線と安全の放棄

「中長編成ワンマン拡大」は地方ローカル線切り捨てそのものです。車掌削減は安全の放棄です。緊急時の安全確保や乗客誘導など、すべてを運転士一人でするはずがありません。地域の生活より、鉄道の安全より、利益を優先することは断じて許せません。

J Rは「人口減少で人材確保が困難」と言っています。現場第一線で働く者は

たち一人ひとりが立ち向かっていかなければなりません」と言っています。儲からない路線は切り捨て、要員は徹底的に削減する。労働条件も切り下げる。

こんな不条理な職場にさせるわけにはいきません。将来の仲間たちのためにも、希望を持って働ける職場を守ろう。

“利益優先” “出世優先” 反対!

「運転法規の基本習得」「輸送障害対応」より「運転士から先のキャリア」「ワンマン化やドライバレス運転」への対応、「新たな輸送価値サービスの創造」を考えるともいっています。募集要項からも「現場第一線」の言葉が消され、「マネジメントを担え」とされています。

現場で働いていても、つねに「マネジメントを担う人材」になることを考える。「安全より出世」「安全より価値創造」——これで鉄道の安全が守れるはずがありません。

鉄道に働く者として、あらゆる職場の仲間が垣根を越えて団結し、すべての職場から怒りの声をあげよう。職場からの真剣な闘いこそ、地域の人びとにこの攻撃の問題を伝え、社会問題化する力があります。

あきらめさせることこそが会社の狙いです。動労千葉と共に運転士・車掌廃止提案を阻止しよう。